

免疫学検査

() は
保存温度

	項目コード	項目名	採取容器	必用量	検査方法	基準値	区分 実施料	報告 日数	備考	外注先
免疫 グ ロ ブ リ ン	1623 5A135	免疫電気泳動 免疫固定法によるM蛋白同定/IFE 5A1357002023085	1 全血容器(茶)	血清 0.5(冷蔵)	免疫固定電 気泳動法 (IFE法)	泳動像	免疫 224	3~5	陽性時はM蛋白型も含めて別紙に て報告します *1	3
	2510 5A141	免疫グロブリン遊離L鎖κ/λ比 5A1410000023063	1 全血容器(茶)	血清 0.5(冷蔵)	免疫比濁法	遊離L鎖κ: 3.3~19.4 遊離L鎖λ: 5.7~28.3 κ/λ比: 0.26~1.65 mg/L	免疫 388	3~5	*1	3
	1771 5A145	尿中免疫電気泳動 B-J蛋白同定 5A1450000001081	5 尿スπιツ	尿 2(冷蔵)	免疫固定電 気泳動法 (IFE法)	泳動像	免疫 201	3~5	陽性時はM蛋白型も含めて別紙に て報告します	3
	2215 5A150	オリゴクローナルバンド 等電点電気泳動法 5A1500000098236	1・5 全血容器(茶) 尿スπιツ	血清・髄液 0.5(血清) 0.5(髄液)(冷 蔵)	等電点電気 泳動法	陽性: バンド数0~1	尿便 522	3~5	血清と髄液はペアで提出くださ い 報告されるバンド数1本とは、髄液 中のみ検出されるバンドです	3
	1200 5A120	IgGインデックス 5A1200000098063	1・5 全血容器(茶) 尿スπιツ	血清・髄液 0.5(血清) 0.5(髄液)(冷 蔵)	免疫比濁法・ 比色法	インデックス 0.73以下	免疫 390	3~6	血清と髄液はペアで提出くださ い	3
	2676 5A055	IgG1/TIA IgGサブクラス 5A0550000023061	1 全血容器(茶)	血清 0.5(冷蔵)	免疫比濁法	351~962 mg/dL	未保点 未保点	3~5		3
	2677 5A056	IgG2/TIA IgGサブクラス 5A0560000023061	1 全血容器(茶)	血清 0.5(冷蔵)	免疫比濁法	239~838 mg/dL		3~5	原発性免疫不全等を疑う場合に 算定できます	3
	2678 5A057	IgG3/TIA IgGサブクラス 5A0570000023061	1 全血容器(茶)	血清 0.5(冷蔵)	免疫比濁法	9~140 mg/dL	未保点 未保点	3~5		3
	2292 5A058	IgG4/LA IgGサブクラス 5A0580000023061	1 全血容器(茶)	血清 0.5(冷蔵)	ラテックス凝 集比濁法	11~121 mg/dL		3~5		3
	1633 5A160	クリオグロブリン定性 5A1600000023920	1 全血容器(茶)	血清 2(冷蔵)	寒冷沈殿法	(-)	免疫 42	4~6	採血から血清分離は37℃保温状 態で行ってください	3

*1 免疫電気泳動及びM蛋白 同一検体につき1回に限り算定する。併せて行った場合は、主たるもののみ算定する。